

2021年度（令和3年度）事業報告

（2021年1月1日～2021年12月31日）

公益財団法人 **ダイترون福祉財団**
理事長 高本 敬

I. 法人の概況

1. 設立登記日

- （1）平成13年12月18日 財団法人ダイترون福祉財団 設立登記（大津地方法務局）
- （2）平成23年8月1日 公益財団法人ダイترون福祉財団 公益財団法人移行登記（同）

2. 事務所の所在地

〒520-3044 滋賀県栗東市伊勢落字野神 689 番地 1

3. 定款に定める目的

本法人は、障害者の社会就労の場の充実、就労の促進及び地域生活の向上のための事業に対する支援、並びに文化・芸術・スポーツの振興のための諸活動に対する助成を行うことにより、就労等を通じた障害者の社会参加と自立を促進し、もって障害者の福祉の向上を図ることを目的とする。

4. 定款に定める事業内容

- （1）障害福祉サービス事業所等の設備整備及び環境改善に対する助成
- （2）障害者の就労促進及び生活向上に関する調査研究に対する助成
- （3）障害者の文化・芸術・スポーツの振興のための諸活動及び障害者の福祉向上を図るための助成
- （4）その他、前条の目的を達成するために必要な事業
*これらの事業は、滋賀県下において行うものとする。

5. 所管官庁

滋賀県 総務部 総務課 公益法人・宗教法人係

6. 評議員、役員（理事・監事）、選考委員、職員の現状（2021年12月31日現在）

役 職	氏 名	常・非常勤	担当職務・現(元)職
評議員会長	紺谷 健治	非常勤	元 ダイترون株式会社 代表取締役会長
評 議 員	嶋川 尚	非常勤	(社福) 湘南学園 理事長、(社福) しみんふくし滋賀 理事長
評 議 員	中村 きよ子	非常勤	(公社) おうみ犯罪被害者支援センター 理事
評 議 員	山下 陽一	非常勤	社会福祉法人 権の木会 理事長
評 議 員	前 績 行	非常勤	ダイترون株式会社 代表取締役会長
評 議 員	益野 忠彦	非常勤	元(公財)ダイترون福祉財団 専務理事
理 事 長	高本 敬	常 勤	代表理事 / 元 ダイترون株式会社代表取締役会長
専務理事	森谷 敏春	常 勤	業務執行理事 / 元 Daitron, Inc.(米), CEO
理 事	丸山 英明	非常勤	社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 副会長
理 事	森 尚一	非常勤	社会福祉法人 滋賀県共同募金会 常務理事
理 事	高橋 信二	非常勤	社会福祉法人 ひかり福社会 理事長
理 事(新任)	竹内 雅和	非常勤	さとやま法律事務所 代表、弁護士
監 事	岡田 定一	非常勤	元(財)近江八幡市人権センター 理事長
監 事	谷口 正樹	非常勤	谷口会計事務所 代表

選考委員	樽井 康彦	非常勤	龍谷大学 社会学部現代福祉学科 准教授
選考委員	丸山 英明	非常勤	社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 副会長
選考委員	小林 治一良	非常勤	元 社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 副会長
選考委員	城 貴志	非常勤	NPO 法人 滋賀県社会就労事業振興センター 理事長
選考委員(新任)	寺嶋 喜一	非常勤	グイトロン株式会社 管理本部 課長
事務局長	森谷 敏春	常勤	専務理事兼任・事務局統括責任者
事務職員	寺嶋 喜一	非常勤	総合事務、ホームページ担当(選考委員兼任)
事務職員	木村 恒子	常勤	会計、総務等事務全般

II. 事業の状況 (カッコ内は前年度)

1. 概要

当財団の事業目的である障害福祉サービス事業所等に対する助成活動については、事業計画に基づき募集を実施し、県その他福祉関係機関との事前協議と情報交換を経て、選考委員による選考を実施した。その後の理事会に於いて最終選考・承認され、9月初旬、39団体(43団体)へ合計50,478,000円(49,177,000円)の助成金の贈呈を銀行振込にて実施した。(新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、令和2年度に引き続き令和3年度も、関係者が一同に会しての助成金贈呈式の開催は断念した)

2. 助成事業の実績の内訳

- (1) 第1号事業 (障害福祉事業所等に対する設備整備及び物品購入資金を助成)
 事業計画： 1件あたり150万円以内とし、総額 30,000,000円以内
 実施： 29件 (33) 総額 31,540,000円 (34,592,000円)
- (2) 第2号事業 (障害者の社会参加の促進と生活向上に寄与する調査研究への助成)
 事業計画： 2件程度 総額 1,000,000円以内
 実施： 1件 (1) 総額 660,000円 (1,500,000円)
- (3) 第3号事業 (第1号、2号の枠を超える事業に対する特別助成)
 事業計画： 10件程度 総額 19,000,000円以内
 実施： 9件 (9) 総額 18,278,000円 (13,085,000円)

実 施： 39件 (43) 予算額 50,000,000円
 助成決定額 50,478,000円 (49,177,000円)

【助成先と助成内容一覧】

事業	件数	団体名	地域	助成金額
1号	1	NPO法人 草津手をつなぐ育成会 グループホーム 若草の家	草津市	750,000
	2	(社福) ことぶき ディーワークス	近江八幡市	1,500,000
	3	(社福) にぎやか会 にぎやか工房	草津市	1,000,000
	4	(一社) なないろ サンサン事業所	長浜市	1,500,000
	5	(社福) 滋賀県視覚障害者福祉協会 滋賀県視覚障害者センター	彦根市	831,000
	6	NPO法人 和・のどか	高島市	630,000
	7	(社福) 愛荘町社会福祉協議会 居宅介護事業所	愛知郡	1,000,000
	8	NPO法人 まぶね	近江八幡市	1,400,000
	9	(社福) しが夢翔会 ステップ広場ガル	大津市	1,224,000
	10	(社福) 若竹会 山寺作業所	草津市	350,000

1号	11	NPO法人 しが盲ろう者友の会	近江八幡市	500,000	
	12	(社福) 甲賀市社会福祉協議会 甲賀福祉作業所	甲賀市	1,500,000	
	13	(社福) おおつ福祉会 伊香立の杜 木輝	大津市	1,500,000	
	14	(社福) もるどう会 あじさい園	守山市	1,500,000	
	15	(社福) 美輪湖の家大津 美輪湖マナーナファーム	大津市	1,500,000	
	16	(社福) 湖北会 ふくらの森	長浜市	1,500,000	
	17	NPO法人 三艸苑家族 天空	東近江市	1,500,000	
	18	(一社) 滋賀県介護支援協会 しえん からさき	大津市	1,500,000	
	19	(社福) わたむきの里福祉会 わたむきの里 第1作業所	蒲生郡	1,068,000	
	20	(社福) とよさと ステップあっぷ21	犬上郡	1,000,000	
	21	NPO法人 相談支援事業所 ちゃれんじ	彦根市	1,269,000	
	22	NPO法人 りあん	大津市	1,500,000	
	23	NPO法人 with us 共同生活援助 自立ホームすみれ	長浜市	503,000	
	24	(社福) かすみ会 かいぜ寮	彦根市	366,000	
	25	(社福) 美輪湖の家 大楽	東近江市	155,000	
	26	NPO法人 マイ・ライフ 福祉事業所 春の日	甲賀市	1,500,000	
	27	NPO法人 すまいる スマイルくさつ	草津市	218,000	
	28	(社福) ひかり福祉会 たんぼぼ作業所	彦根市	1,276,000	
	29	(社福) メイブル	草津市	1,500,000	
	第1号事業 29団体 (33)			小計	31,540,000
	2号	1	障害者家族会「楽歩」	彦根市	660,000
		第2号事業 1団体 (1)			小計
	3号	1	(社福) 滋賀県聴覚障害者福祉協会	草津市	2,400,000
		2	NPO法人 夢の木 maison de Reve	大津市	2,400,000
		3	認定NPO法人 NPO ほぼハウス はぼたき	彦根市	2,100,000
		4	(社福) あゆみ福祉会 工房 しゅしゅ	東近江市	2,500,000
		5	NPO法人 オリーブの実	守山市	3,000,000
		6	成人発達障害支援学会 滋賀大会 実行委員会	草津市	380,000
		7	スペシャルオリンピックス日本・滋賀	湖南市	2,000,000
8		(一社) no-de MMK サークル	草津市	998,000	
9		(社福) 湖東会 サニーサイド	甲賀市	2,500,000	
第3号事業 9団体 (9)			小計	18,278,000	
39団体	令和3年度 第20回助成金贈呈額		合計	50,478,000	

(前年 43団体 49,177,000円)

＜令和3年度に実施した、福祉施設等団体への助成金予算及び助成実施額とその経緯＞

【助成金予算額（広報費用を除く）】

- (1) 令和2年度第4回理事会にて決定 助成金予算額 55,000,000円
- (2) 令和3年度第2回理事会にて、記念助成事業を1年延期して令和4年度に実施とし、記念助成積立金1千万円を令和4年度の助成事業に組み込み実施する事、また、令和3年度の助成金4千5百万円に5百万円を追加して、令和3年度は合計5千万円を助成することを決議した。 助成金予算額 50,000,000円
- (3) 選考委員会の選考を経て、令和3年度第3回理事会にて、
- 40件(団体) 総額 51,510,000円

に、助成することとして、超過した1,510,000円を追加予算として承認決議した。

【第3回理事会で決定した助成先1団体への助成を保留、後に本年度の助成を取り消した】

令和3年8月10日、当財団から決定助成先の非営利活動法人 滋賀県精神障害者家族会連合会 ぴあ☆らぼ に対して助成金贈呈保留の連絡を入れ、その後助成を取り消した。

・保留理由：「ぴあ☆らぼ」で利用者に対する虐待があった事を大津市が認定したとの確かな情報が得られた為。

・予定していた助成内容：車両購入資金として**助成金 1,032,000 円**（助成取消）

結果：助成先件数 40件→39件 助成金総額 51,510,000円→50,478,000円

＜最終結果：令和3年度に実施した福祉施設等団体への助成金贈呈の件数と贈呈金額＞

【助成金支出額（広報費用を除く）】

39件（団体） **総額 50,478,000円**

（4）第4号事業（広報活動）＜財団の事業目的、活動等に関する情報提供等広報活動＞

- ① 当財団の所定の情報を、公益法人協会の共同サイト及び当財団の Web サイトに公開した。（令和4年度からは情報公開は当財団 Web サイトだけに絞る予定）
- ② 滋賀県、（社福）滋賀県社会福祉協議会、（社福）滋賀県共同募金会へ助成金の応募状況、助成金贈呈の実施内容等の情報提供と情報交換を実施した。
- ③ 年刊小冊子「ダイトロン福祉だより」に、令和3年末までの寄附者の氏名及び助成金募集要綱を掲載し、翌年の令和4年1月に1,500部（1,500）を発行した。配布は、令和3年度の助成実施先・その他の滋賀県内の障害者福祉を行う助成候補団体、寄附者、県庁、県下公共団体、その他の福祉関係機関及び当財団関係者への配布と、一部に常備をお願いした。

3. 活動内容

（1）障害福祉サービス事業所等に対する助成金の募集活動、選考結果、理事会決議

- ① 2月初旬から「助成金募集要綱・申込書類一式」を（社福）滋賀県社会福祉協議会のホームページ及び当財団 Web サイトに掲載した。
- ② 2月初旬「助成金申込書類」を 336（330）の候補障害者福祉団体へ送付した。
- ③ 4月23日が助成金申請の締切りの予定であったが、5月15日まで延長して締め切った。結果、応募は109件（83）あり、前年より26件増加した。
- ④ 滋賀県、滋賀県社協、滋賀県共同募金会の皆様のご協力を得て、6月2日から11日まで a. 各福祉機関との当年度の助成の重複確認、b. 3年以内の助成実績の認識 c. 応募団体の運営の現状把握、を目的として書面と Eメールにて情報・意見交換会を実施した。
- ⑤ 6月財団選考委員5名による助成選考委員会を書面により開催、1号事業91件の申請に対して30件、2号事業2件に対して1件、3号事業16件に対して9件、合計40件を選考した。（後に1件を贈呈取り消し、39件に）
- ⑥ 7月13日 第3回理事会（みなし決議）の結果、令和3年度の助成先を選考委員会の選考通り下記の通り最終決定した。（以下は、その後に取消した1件を除いたもの）

1号事業	29 団体 (33)	31,540,000 円 (34,592,000)
2号事業	1 団体 (1)	660,000 円 (1,500,000)

3号事業	9 団体 (9)	18,278,000 円 (13,085,000)
小計	39 団体 (43)	50,478,000 円 (49,177,000) 前年比 1,301,000 円増

(2) 助成金贈呈式の開催について

- ・ピアザ淡海にて第20回助成金贈呈式を9月7日に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、令和2年度に引き続き今年令和3年度も助成金贈呈式の開催を断念して中止することとした。
- ・9月7日、理事会で決定した助成先39団体に対して総額50,478,000円を贈呈した。当日金融機関に対し総額50,478,000円の振り込みを実施した。

III. 理事会・評議員会の状況（開催日順）

1. 第1回理事会（決議の省略）

理事会の決議があったものとみなされた日	令和3年2月24日
理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春
理事総数 5名（高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二）	

【理事会の決議の目的である事項】

第1号議案 令和2年度 事業報告書（事業報告及び決算報告）の承認の件

（1）事業報告 （2）決算報告 （3）監査報告

・参照書類：「令和2年度 事業報告書」等

第2号議案 ダイトロン（株）の定時株主総会における議決権行使の件

第3号議案 定時評議員会（決議の省略）に理事一名の追加選任を提案する件

・理事候補者 氏名：竹内 雅和（滋賀県草津市在住）満46歳

理事長が理事全員に対して文書審議提案書を発し、当該案件につき令和3年2月24日までに理事全員から書面による同意の意思表示と監事全員から書面による異議がないとの意思表示を得たので、第1号、第2号、第3号議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

2. 定時評議員会（決議の省略）

評議員会の決議があったものとみなされた日	令和3年3月19日
評議員会決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春
評議員総数 6名（紺谷 健治、嶋川 尚、中村きよ子、山下 陽一、前 績行、益野 忠彦）	

【評議員会の決議の目的である事項】

第1号議案 「議事録署名人（候補者：嶋川 尚 氏、中村 きよ子 氏）の選任」の件

第2号議案 「令和2年度事業報告、決算報告の承認と監査報告」の件

第3号議案 「理事6名の選任」の件

（1）現任理事5名の理事長による再任の推薦

・理事候補者（現任）高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二

（2）新任理事候補者1名の理事長による推薦

・理事候補者（新任）：竹内 雅和（たけうち まさかず）

理事長が評議員会の決議の目的である事項について文書審議提案書を発し、令和3年3月19日までに評議員全員から書面により同意の意思表示を得たので、当該提案を承認可決する旨の評議員会決議があったものとみなされた。

<報告事項>

- (1)令和2年度の監査結果報告
- (2)令和2年度の収支相償の適合状況と、遊休財産の保有制限に関する報告
- (3)令和2年末の資産の保有状況と運用益の実績と今後の見込みについて
- (4)令和2年度の寄附金受入結果の最終報告の件
- (5)令和3年度第20回助成金（第20回記念助成事業）の募集状況
 - ・令和3年2月2月第1週、助成候補先380（前年は330）団体に対して「助成金募集要項」等一式を郵送。（助成金募集要項一式添付）
 - ・募集期間は、3月8日～4月23日
- (6)令和2年度の寄附金受入結果の最終報告の件
- (7)その他（表彰状、その他の報告）

3. 第2回理事会（決議の省略）

理事会の決議があったものとみなされた日	令和3年3月26日
理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春
理事総数 6名（高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二、竹内 雅和）	

【理事会の決議の目的である事項】

第1号議案 理事長（代表理事）、専務理事（業務執行理事）選定の件

- (1) 理事長（代表理事） 候補者：前・理事長 理事 高本 敬
 - (2) 専務理事（業務執行理事） 候補者：前・専務理事 理事 森谷 敏春
- 理事長に高本 敬、専務理事に森谷 敏春が選定された。

第2号議案 選考委員5名の選任の件

選考委員候補者 5名 <任期：選任された日から令和5年3月31日まで>

- (1) 前・選考委員 樽井 康彦
- (2) 前・選考委員 丸山 英明
- (3) 前・選考委員 小林 治一良
- (4) 前・選考委員 城 貴志
- (5) 新任候補者 寺嶋 喜一（61歳、ダイトロン(株) 管理本部 課長）

*前・選考委員の長尾 修治（元 ダイトロン(株)代取専務）が再任を辞退

上記の5名が選考委員に選任された。

第3号議案 第20回記念助成事業の来年に延期と第20回記念助成金特定費用準備

資金1千万円の取り崩しを来年度（令和4年度）に延期する件

記念特別助成積立金1千万円の取り崩しを1年延期して令和4年度に実施する

第4号議案 令和3年度の助成金を500万円増額して、総額5千万円とする件

令和3年度助成金を500万円増額して総額5千万円とする

理事長が理事全員に対して文書審議提案書を発し、令和3年3月26日までに理事全員から書面による同意の意思表示と監事全員から書面による異議がないとの意思表示を得

たので、第1号、第2号、第3号、第4号議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

4. 第3回理事会（決議の省略）

理事会の決議があったものとみなされた日	令和3年7月13日
理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春
理事総数 6名（高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二、竹内 雅和）	

【理事会の決議の目的である事項】

第1号議案 第20回障害者福祉助成事業の助成先の決定と助成金の追加承認の件
選考委員会で40団体(総額51,510千円)を選考、本理事会で選考委員会の選考した40団体に助成する事を決議。併せて、助成金予算50,000千円を1,510千円超過するため、超過額の1,510千円を本年度助成金の追加予算として承認した。

理事長が理事全員に対して文書審議提案書を発し、当該案件につき令和3年7月13日までに理事全員から書面による同意の意思表示と監事全員から書面による異議がないとの意思表示を得たので、第1号議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

<報告事項>

- (1) コロナ感染拡大のため本年度（令和3年度）の助成金贈呈式の開催を断念した。
- (2) 別紙報告書にて、高本理事長及び森谷専務理事の職務の執行状況を報告した。
(職務の執行状況の報告期間：令和3年1月1日～同年6月30日)

5. 第4回理事会（決議の省略）

理事会の決議があったものとみなされた日	令和3年11月19日
理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春
理事総数 6名（高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二、竹内 雅和）	

【理事会の決議の目的である事項】

第1号議案 「令和4年度（第12事業年度）事業計画及び収支予算」承認の件

第2号議案 「令和4年度資金調達及び設備投資の見込」承認の件

第3号議案 「令和4年度 定時評議員会開催」承認の件

- (1) 開催の期日：令和4年3月8日（火）
- (2) 開催の場所：ピアザ淡海 会議室（3F 特別会議室）
- (3) 評議員会の決議の目的である事項

<第1号議案> 「議事録署名人選任」の件

<第2号議案> 「令和3年度事業報告、決算報告の承認と監査報告」の件

(報告事項) 「令和4年度事業計画及び収支予算」の理事会決議の報告

第4号議案 「令和4年度開催予定の[第21回記念贈呈式]に於いて、東京2020パラリンピック金メダリスト木村敬一氏（栗東市出身）に記念講演（講演料50万円）を依頼する件

理事長が理事全員に対して理事会の決議の目的である事項について上記の内容の文書審議提案書を発し、当該諸案件につき令和3年11月19日までに理事全員から書面により同意の意思表示と監事全員から書面により異議がないとの意思表示を得たので、第1号議案、第2号議案、第3号議案及び第4号議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

<報告事項>

- (1) 来期令和4年度より、将来の財団業務、特に助成事業の業務効率化のため、助成先情報、助成申請情報、助成実績等のデータベース化を進めるため、専門家を交えて検討会を実施した。助成選考までの業務のIT化から始め、3年以内のウェブサイトからの助成申請を目指す。(令和4年度には一部を専門業者に依頼の予定)
- (2) 令和4年度の当財団の「年間主要行事予定」の件
- (3) 令和4年度の財団役員等の任期の件
- (4) 理事長及び専務理事の職務の執行の状況報告の件
- (5) 「令和4年度の費用の配賦割合表」について、理事長、専務理事及び事務局職員にて検討の結果についての報告
- (6) 年度別助成実績の件
- (7) 令和4年度第21回助成金募集要項及び申請書類の件
- (8) 令和3年度10月末現在の寄附金受入状況の件
- (9) 一般法人法第128条および第199条(定款第44条)に定める情報開示については登記の必要があるが、これまでの公益法人協会の共同サイトへの情報公開に代えて、当財団のウェブサイトへの情報開示とするため、変更登記を実施

以上

(6) 「令和3年度の費用の配賦割合表」について、理事長、専務理事及び事務局職員にて検討の結果についての報告（「各事業年度の費用の配賦割合表」添付）

(7) 令和2年度の資産運用の現状についての報告（令和2年12月末現在の予想資産運用表添付）

(8) 「年度別助成実績表」の件（「年度別助成実績表」添付）

(9) 令和2年度10月末現在の寄附金受入状況の件（「寄附金受入状況」添付）

(1) 開催の期日：令和3年3月10日（水）

(2) 開催の場所：ピアザ淡海 会議室（3F 特別会議室）

但し、諸般の事情により変更の必要が生じた場合は、開催日時及び開催場所、また開催方法（決議の省略等）の変更については、その決定を理事長に一任するものとする。

(3) 評議員会の決議の目的である事項

<第1号議案> 「議事録署名人選任」の件

<第2号議案> 「令和2年度事業報告、決算報告の承認と監査報告」の件

<第3号議案> 「理事の選任」の件

理事の候補者（現任理事全員）：高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二
（報告事項）「令和3年度 事業計画及び収支予算」の理事会決議の報告及びその他の報告

令和2年11月9日、理事長 高本 敬が理事全員に対して理事会の決議の目的である事項について上記の内容の文書審議提案書を発し、当該諸案件につき令和2年11月20日までに理事の全員から書面により同意の意思表示を、監事の全員から書面により異議がないとの意思表示を得たので、第1号議案、第2号議案及び第3号議案について、一般法人法第96条（定款35条第2項）に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

<決議・承認事項>

第1号議案「議長の選任」の件

互選により、高本 敬 理事が議長に選任された。

第2号議案「役付理事の選任」の件

慎重な審議の結果、以下の理事が選出された。

理事長（代表理事）高本 敬（再任）

専務理事（業務執行理事）森谷 敏春（新任）

第3号議案「選考委員の選任」の件

審議の結果、理事長により提出された候補者の名簿通り、馬場八州男、川上雅司、長尾修治の3名が再任、樽井康彦1名が新任として選任された。

第4号議案「ダイترون株式会社の定時株主総会における議決権の行使」の件

新たに選出された森谷専務理事が議長となり審議の結果、ダイترون株式会社の第67回定時株主総会における決議議案全4項目について、すべてに賛成する事を可決したので、森谷専務理事が財団を代表して全議案に賛成の意思表示をする事となった。

<報告事項>

本年3月12日に開催された、定時評議委員会での決議事項についての報告があった。

- (1) 「「評議員、理事、監事の選任、及び評議員会長の選定」に関する報告の件
- (2) 「平成30年度事業報告及び決算報告（監査報告）の承認」の件
- (3) 「平成31年度中に基本財産を2,000万円増額する事を承認」の件

4. **第3回理事会**（書面審議）

決議があったものとみなされた日：平成31年4月19日

<決議・承認事項>

第1号議案 選考委員2名の選任の件

(1) 候補者：小林 治一郎 氏（元職 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 副会長）

：城 貴志 氏（現職：NPO 法人滋賀県社会就労事業振興センター 理事長）

(2) 任 期：平成31年4月19日から令和3年3月31日まで

平成31年4月19日までに全員から書面による同意を得たので、第1号議案は理事会で決議があったものとみなされた。

5. **第4回理事会**（令和元年6月18日13:00～15:00 ピアザ淡海にて開催）

議案の審議に先立ち理事長より次の説明があった。

- (1) 本年4月3日付けで 選考委員をお勤めいただいた川上雅司氏が辞任された。
- (2) 川上選考委員の後任として、本年4月19日に開催した第3回理事会（書面審議）で選考委員に選任された、(元) 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会副会長で、平成30年3月までの2年間当財団の理事兼選考委員を勤めて頂いた小林 治一良氏及び、NPO 法人滋賀県社会就労事業振興センターの理事長兼センター長の城 貴志氏の2名をお願いをして、お引き受けいてご両名より就任承諾書をいただいている。

<決議・承認事項>

第1号議案「令和元年度 第18回助成金贈呈先決定」の件

審議の結果、1次選考分として助成先41団体に対して総額4,400万円の助成をすることを全員一致で可決した。次に、1次選考分では助成金予算を1,000千円下回るため、2次選考分として5団体を加え合計46団体に助成することで可決した。

この結果により、本年度助成金予算45,000千円を3,076千円超過する事となるため、助成金予算を3,076千円増額することについても、出席理事全員一致で承認可決した。

第2号議案「瑞穂町役場に500万円を寄附する事を承認する件」の件

ダイロン福祉財団の母体企業であるダイロン（株）の多摩工場を開設以来長年お世になっている同町の障害者福祉に対する支援のため500万円の寄附を行う提案があった。審議の結果、出席理事全員一致で本議案を可決した。

第3号議案「滋賀県更生保護事業協会に50万円を寄附する事を承認する件」の件

当財団の活動を聞いて当該団体から紺谷評議員会長へ寄附の要請があり、森谷事務局長が該当団体の事務局長と面談。その後、高本理事長が判断して50万円の寄附を理事会に提案。審議の結果、出席理事全員一致で本議案を可決した。

<報告事項>

- (1) 選考委員会における助成先選定に至る経緯等の報告
- (2) 第18回助成金贈呈式の謝辞・講演・事例発表の候補者に関する報告
- (3) 理事長および専務理事の職務執行状況報告
- (4) 資産の保有状況と、運用益の見込みについての報告
- (5) 事務局より、寄附金受入の現況について報告

6. **第5回理事会**（令和元年11月12日10:30～11:50 ピアザ淡海にて開催）

議案の審議に先立ち理事長より次の説明があった。

- (1) 「定款」及び「役員等報酬規程」を一部改定する事を、令和2年3月開催の定時評議員会で提案したい。

<改定を提案するに至った経緯>

・当財団の役員の方が退任される際に相応のお礼をすべきと考えた。滋賀県の当財団を担当者にご意見を伺った結果、法令で一定の条件下で退職慰労金を支給することは可能であるが、それよりは在任中の過分とならない範囲で報酬に加算して支払う方法を推奨するとのアドバイスを受けた。

・そこで、これまで無報酬の評議員に、会議等に出席毎に一定の報酬を支払う事及び理事、監事の現在の報酬額を増額する事を提案したい。これを実現するためには「定款」及び「役員等報酬規程」の一部改定を評議員会に提案し、同会で審議の上決議する必要があるため、本理事会第3号議案の「令和2年度 定時評議員会開催承認の件」にそれを加えた次第である。

- (2) 本年度も自然災害で多くの地域に被災者が出た。その中で台風19号の被災地、被災者に義援金100万円を贈る事としたい。本理事会で審議の上、賛否について議決願いたい。
- (3) 平成30年4月から理事をお勤めいただいた馬場理事が体調を崩されたため、残念ながら本年9月30日付けで辞任された。
- (4) 昨年度亀岡市に約500万円の福祉物資を寄贈した。先週11月3日の文化の日に、亀岡市の関連施設である「ガレリアかめおか」で毎年開催している功労者表彰式に招かれ、桂川孝裕亀岡市長より表彰を受けた。

<決議事項>

第1号議案 「令和2年度(第10事業年度) 事業計画及び収支予算」 承認の件

- (1) 理事長より令和2年度の事業計画案の骨子について説明があった。
- (2) 事務局より令和2年度収支予算案について説明があった。

議詳細説明後、議長が審議を進め全員の意見を聞いて裁決の結果、第1号議案は、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

第2号議案 「令和2年度資金調達及び設備投資の見込」 承認の件

令和2年度は資金調達及び設備投資の予定のない事が報告された。

審議の結果、原案どおり資金調達も設備投資も行わないという事を出席理事全員一致で可決した。

第3号議案 「令和2年度 定時評議員会開催」 承認の件

1. 開催日時 令和2年3月11日(水)
2. 開催の場所 ピアザ淡海 会議室(大津市におの浜)
3. 目的である事項等

<第1号議案> 「議事録署名人選任」の件

<第2号議案> 「令和元年度事業報告、決算報告及びその監査報告」承認の件

<第3号議案> 「定款」の一部改訂承認の件

<第4号議案> 「評議員及び理事並びに監事の報酬等の支払規程」の一部改定承認の件

審議後、第1号及び第2号議案については、質疑なく全員が同意した。第3号及び第4号議案については、本理事会で一部変更を加えた改定案を、令和2年度定時評議員会に提案する事を出席理事全員一致で可決した。

第4号議案 令和元年台風19号の被災地・被災者への支援として、災害義援金を贈る件。

質疑応答後議長が裁決を求めた結果、令和元年台風19号の被災地・被災者に対して100万円の義援金を贈る事を出席理事全員一致で可決した。

<報告事項>

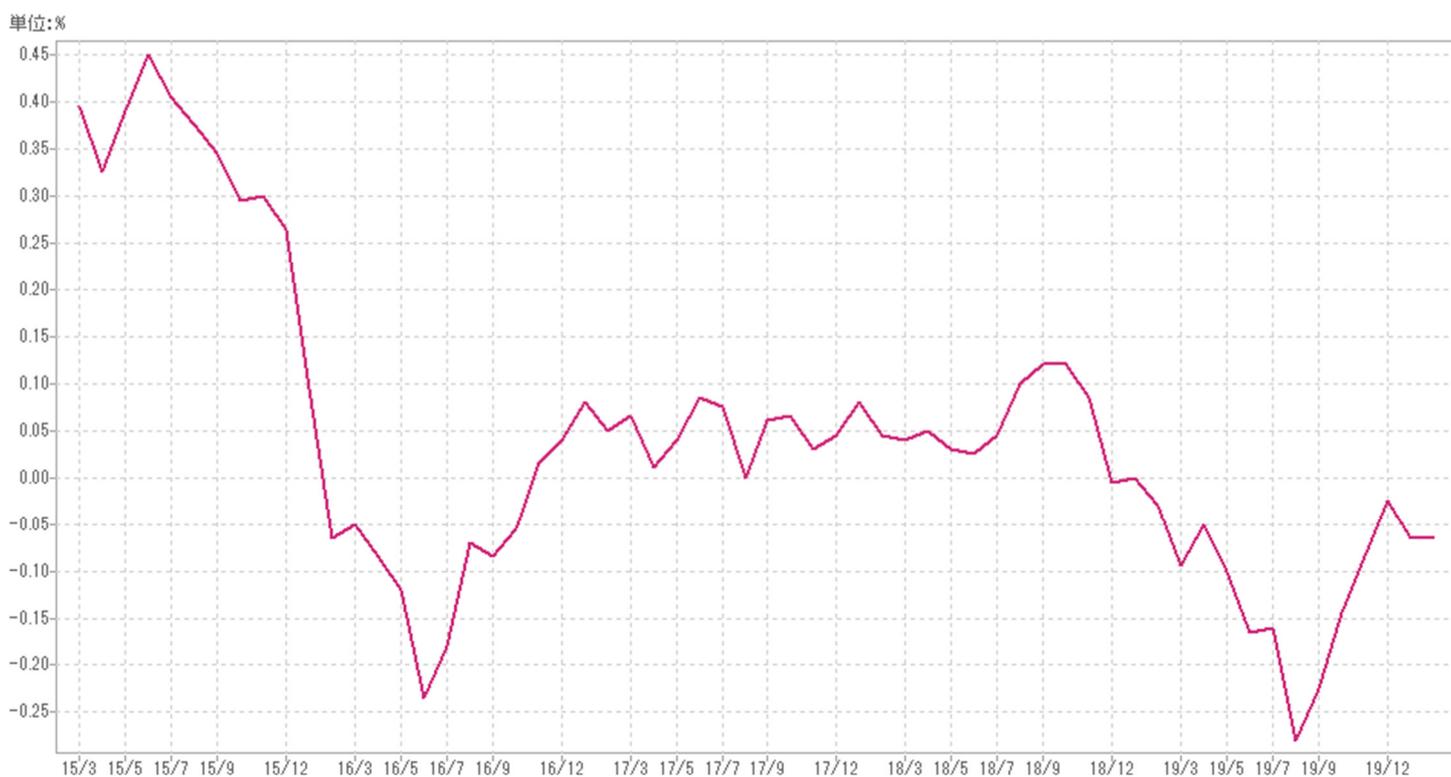
- (1) 令和元年度決算見込表及び同予算対比表等についての報告

- (2) 令和2年度の事業費、管理費の配賦比率についての検討と決定
- (3) 特定費用準備資金の積立計画(2件)と実施状況に関する報告
- (4) 令和2年度の第19回助成金申請書類の件
- (5) 理事長、専務理事の職務執行状況報告
- (6) 亀岡市から当財団が表彰を受けた件
- (7) 東京都西多摩郡瑞穂町役場への障害者福祉備品購入費用500万円の寄附の件
- (8) 令和元年度の資産運用活動に関する報告、および金融資産保有の現状と運用益の見込
- (9) 令和元年度の寄附金受入状況に関する報告
- (10) 令和2年度年間主要行事予定表に関する報告

以上

(参考資料)

10年国債の金利推移



日付	40年債	30年債	20年債	10年債	5年債	2年債
2020/01/06	0.420	0.400	0.265	-0.035	-0.140	-0.165
2020/01/10	0.475	0.440	0.290	-0.005	-0.115	-0.140
2020/01/14	0.480	0.450	0.300	0.010	-0.095	-0.130

